

MUSIC INFORMATION PROCESSOR

Patent Number: JP2153665
Publication date: 1990-06-13
Inventor(s): TSUMURA MIOJI; others: 01
Applicant(s):: MIOJI TSUMURA
Requested Patent: ☐ JP2153665
Application Number: JP19880308503 19881205
Priority Number(s):
IPC Classification: H04M11/08
EC Classification:
Equivalents: JP2847243B2

Abstract

PURPOSE:To immediately perform reproduction when specific music information is selected by providing a main memory and a submemory, and accumulating plural pieces of music information in the submemory.
CONSTITUTION:An identification code is attached on the music information, and the selection of the information is performed by designating the code by a selection means. Also, the music information transferred on a public line 2 is stored once in the submemory 9, and is loaded on the main memory 8 from the sub memory 9, however, the main memory 8 stores only designated music information, and storage in the main memory 8 is erased after the reproduction is completed. Furthermore, the plural pieces of music information are stored in the submemory 9 generally, and all reproduction processings can be performed in a device without calling a data base 1 when selected music information exists in the submemory 9. In such a way, it is possible to rapidly perform music selection in a 'Karaoke(background music of orchestral accompaniment)' system, and to prevent null time from being generated in a vocalizing system.

Data supplied from the esp@cenet database - I2

⑫ 公開特許公報(A) 平2-153665

⑤Int. Cl.⁵ 識別記号 庁内整理番号 ⑬公開 平成2年(1990)6月13日
 H 04 M 11/08 8020-5K
 // G 10 H 1/00 1 0 1 Z 8322-5D

審査請求 未請求 請求項の数 5 (全6頁)

⑭発明の名称 音楽情報処理装置

⑮特 願 昭63-308503

⑯出 願 昭63(1988)12月5日

⑰発 明 者 津 村 三 百 次 大阪府大阪市都島区都島南通2丁目1番1-805号
 ⑰発 明 者 谷 口 眞 之 輔 大阪府大阪市東成区東中本2丁目6番24号
 ⑱出 願 人 津 村 三 百 次 大阪府大阪市都島区都島南通2丁目1番1-805号
 ⑲代 理 人 弁理士 小 原 和 夫 外1名

明 細 書

1. 発明の名称 音楽情報処理装置

2. 特許請求の範囲

1. 2進符号化した複数の識別コード付の音楽情報を蓄積したデータベース1から、任意の音楽情報を公衆回線2を介して転送させる手段と、この転送された音楽情報を記憶する複数のメモリ手段7と、上記識別コードを指定することによってこの識別コード付の音楽情報を選択する手段と、この音楽情報を再生する手段10とからなると共に、上記複数のメモリ手段は音楽情報の再生用の主メモリ8と、所定数の音楽情報を予め上記データベースから転送して蓄積する副メモリ9とからなり、選択した音楽情報が副メモリに蓄積されているときはこの副メモリから上記主メモリに音楽情報をロードすることを特徴とする音楽情報処理装置。
2. 副メモリから主メモリにロードした回数を、音楽情報ごとに記憶し、一定期間の経過時に所定のロード回数に至らない音楽情報を消去するようにした請求項1記載の音楽情報処理装置。

3. 2進符号化した複数の音楽情報を蓄積したデータベース21から、公衆回線22を介してこの公衆回線の不使用時に複数チャンネルの音楽情報を連続して伝送する手段と、この複数のチャンネルに見合った数のメモリ手段31と、任意のチャンネルを選択する手段29と、選択したチャンネルに対応するメモリ手段に蓄積された音楽情報を順次再生する手段32とからなることを特徴とする音楽情報処理装置。

4. 複数のチャンネルに見合った数のメモリ手段に加えて、共用メモリを備え、上記チャンネルの切り換え時にはこの共用メモリに記憶した音楽情報を再生するようにした請求項3記載の音楽情報処理装置。

5. それぞれのメモリ手段は第1のメモリと第2のメモリからなり、対応するチャンネルの音楽情報を交互に記憶し、選択したチャンネルに対応するメモリ手段では記憶中でない方のメモリから再生手段に音楽情報を転送する請求項3または4記載の音楽情報処理装置。